

関東地域で高校生の就活をサポートを開始！ミライズとCOFFISO 、関東圏の高卒採用事業に関する資本業務提携を締結 (高チャレ)



2023年06月01日（木）

関西地域において高校生の就職支援とキャリア教育、企業の採用支援を行う株式会社COFFISO（本社：大阪府大阪市、代表取締役：白崎 誠志朗
以下「COFFISO（コフィッソ）」）と、ミライズ株式会社（本社：東京都新宿区、代表：北畑
大我
以下「ミライズ」）は、関東圏における「高チャレ」のサポートに関する資本業務提携を締結いたしましたのでお知らせいたします。

COFFISO（コフィッソ）が運営する高校生の就職を支援する「高チャレ」は、高校生と企業と学校を効率的にマッチングさせることで、高校生の就職活動を円滑に進めるためのサービスです。そして、ミライズとの資本業務提携により、より多くの企業に「高チャレ」の利用を促すことができ、関東圏の高校生の就職支援をより一層強化することができます。COFFISO（コフィッソ）とミライズは、今後も協力して高校生の就職支援に取り組んでいきます。

令和5年3月新卒の関東圏の新規学卒の求人数は9月末時点で、85,117件、求職者数は17,498人おり（※1）、関東圏では求人倍率が4.86倍と非常に高いことから、企業側が求める人材に対して、適切な採用支援やキャリア教育が必要という課題があります。関東圏の求人倍率が4.86倍ということは、高校生たちは就職先を選びやすい環境にあるとも言えますが、企業側から見ると適職者を見つけることが難しくなっているということでもあります。そのため、企業が高校生とのマッチングを成功させるためには、採用戦略を見直す必要があるとされています。高チャレのサービスを利用することで、企業は適性に合った高校生と出会い、採用につなげることができます。また、高校生たちも自身に合った職種や企業を見つけることができ、より良い就職活動ができるようになります。

※1

厚生労働省『令和4年度「高校・中学新卒者のハローワーク求人に係る求人・求職・就職内定状況」取りまとめ（令和4年9月末現在）』

<株式会社COFFISOとミライズ株式会社の提携内容>

この度の業務提携により、COFFISO（コフィッソ）が関西で実績のある高チャレのサービスやノウハウをミライズに提供します。また、ミライズが関東圏の高校生に対して就職支援とキャリア教育、採用育成の支援業務を担当することになり、より効果的かつスムーズなサービス提供が期待されます。

初年度では主に「高チャレ冊子」への求人掲載と採用活動サポートを中心に、高チャレサービスの利用企業が求める人材に合わせた効果的なPR活動を行います。また、高校生が就職に向けて適切なキャリア教育を受けられるように支援をしていきます。

関東圏のような求人市場が競争が激しい地域においては、求人票の充実や採用プロセスの改善など、より効果的かつ魅力的な採用活動の実施が必要とされます。

今回の業務提携により、関東圏での高校生と企業と学校に対してより充実したサービスを提供することができ、今後も積極的に展開していく予定です。

■ミライズ株式会社 代表取締役：北畑 大我 のコメント

私たちは、今回の『高チャレ』との資本業務提携によって、関東圏での高校生と企業と学校のマッチングを支援することができることを大変嬉しく思っています。

『高チャレ』は、高校生の就職活動において必要な情報提供やキャリア教育の支援など、様々なサービスを提供しているため、今後もより多くの企業と高校生を結びつける貢献をしていきたいと考えています。

<会社概要>

◆ミライズ株式会社 (<https://miraizm.co.jp/>)

本社所在地：[東京都新宿区西新宿8-11-10](#) 星野ビル3F

代表：北畑 大我

設立年：[2023年3月20日](#)

お問い合わせ先

<https://www.miraizm.co.jp/contact/>

■株式会社COFFISO 代表取締役：白崎 誠志郎 のコメント

今回のミライズとの資本業務提携の締結により、『高チャレ』のサービスを関東地域でも提供することができ、多くの高校生の就職活動をサポートすることができます。

また、関東地域の学校の先生や生徒、企業からの意見を取り入れ、今後も『高チャレ』がより多くの地域に広がり、より多くの高校生が企業との出会いを実現できるように努めてまいります。

<会社概要>

◆株式会社COFFISO (<https://coffiso.jp/>)

本社所在地：[大阪府大阪市天王寺区生玉寺町3-3](#) アイリス大阪ビル5F

代表取締役：白崎 誠志郎

設立：[2017年4月](#)

お問い合わせ先

<https://coffiso.jp/information.html>
